

質 疑 回 答 書 (設 計 業 務)

京都大学施設部

業務名称 京都大学(南部)総合研究棟(医学部C棟)改修(設備)基本設計業務

標記設計業務の仕様書等について下記のとおり回答いたします。

No.	図面番号	質疑事項	回答
1	04 図面一式.pdf 4P以降 平面図	平面図上で記されています点線は間仕切りにおいてどのような形を示すものになりますでしょうか。	パーテーションを示す。
2	04 図面一式.pdf 4P以降 平面図	平面図上で記されております部屋名「PI」とはどのような意味、用途を示したものになりますでしょうか。	「PI」とは独立した研究課題と研究スペースを持つ責任者という職位であり、部屋の用途を示すものではない。
3	設計業務委託特記仕様書	基本設計履行期限が令和8年3月27日ですが、建設工期は、令和8年6月から令和9年3月(予定)となっています。実施設計期間が基本設計完了後すぐに始まったとして、5月末には実施設計を完了しなければならないスケジュールと考えてよろしいでしょうか。 3月末 発注図面について	公示4.(6)、説明書18.(6)、設計業務委託特記仕様書I3.及び4.(3)に記載のとおり。実施設計については、今後の予定であり、想定される期間である。
4	-	空調室外機等の設備機器は、屋上への設置を想定しておりますが、建物周辺から目視できないようにするため、屋上に目隠し壁等の設置が必要でしょうか。	屋上に室外機を設置する場合は、既存基礎を最大限利用するものとする。目隠し壁の設置は想定していない。
5	-	本計画において、大空間の実験室が想定されていますが、大空間をモジュールごとに区切って使用されることが有りますでしょうか。その場合、消費電力をモジュールで計測する必要が有りますでしょうか。	大空間をモジュール毎に区切って使用することを想定しており、消費電力を計測する必要がある。(1モジュールは1スパン毎を想定)
6	-	各実験室、研究室の運用時間は、室ごとに異なりますでしょうか。	現時点で未定。(設計ヒアリングにて確認)
7	-	現状の空調方式をご教示いただけますでしょうか。また、現状の空調方式における問題点、要望等がございましたら提示いただけますでしょうか。	現状は電気式個別空調方式(ビルマルチ、ペア)である。ビルマルチタイプの問題点としては、個別の部屋用途が変更になってもそれぞれで冷暖の切り替えができないことであり、ペアタイプについては将来的な空調能力の増大に対して容易に更新ができないことである。
		以下、余白	